

学生優秀口頭発表賞

Y14-05-1630 (京大農) 富田夏生、村田功二、仲村匡司、(道総研林産試) 秋津裕志、大崎久司

(ロンウッド) 池田真一、(富山県産業技術研究開発センター) 浦上 晃

①スライド作成で工夫した点

- ・基本的なスライドを見やすくするための工夫に加え、情報量は可能な限り削り、聞いてくださる方々が、発表者の言葉に集中できるようにしました。
- ・理解しやすいような流れを考えたり、スピーチとスライドで読む部分が一致するように文章のまとめ方を工夫するなどしました。

②スピーチで工夫した点

- ・大きな声で、はっきりと話すことを注意しました。
- ・また、話す際は全体の雰囲気を感じながら間をとったり、会場のペースをつかむようにしていました。
- ・長く話すのではなく、伝えたい事が確実に伝わるように必要以上に話していないか、必要最低限の情報は伝えられているか、と練習の際に何度も確認しました。

③練習方法等

- ・自分の発表を録音し、客観的に聞きながら削る部分屋加える部分などを考えていきました。自分の発表を聞くのはとても恥ずかしいですが、最終的に自分の発表に自身をもって臨めるため、やっけていてよかったと思います。